

日本慢性期医療協会「介護職員等によるたんの吸引・経管栄養の実施のための研修」

実地研修実施報告書 (記入例)

記入日：平成28年12月 1日

1. 研修受講者

研修受講者氏名	山田花子 生年月日 昭和・平成64年 1月 1日
自宅住所	東京都新宿区富久町 11-5 シャトレ市ヶ谷 2階 (〒162-0067)
基本研修修了番号	第2016 - 2 - 000号
所属施設名	介護老人保健施設 にちまんきょう

2. 実地研修指導者

実地研修指導者氏名	鈴木太郎
修了指導者講習名	日本慢性期医療協会主催 平成28年度介護職員等によるたんの吸引等の実施のための研修 指導者養成研修
修了書番号	第2016 - 1 - 000号

3. 実地研修施設

実地研修施設名	介護老人保健施設 にちまんきょう、日慢協病院
施設種別	介護老人保健施設、病院 (介護療養病床)

4. 実施した研修体系に ※人工呼吸器装着者に対する行為は、本研修の対象とはなりません。

※第2号研修での実施の場合は実施した項目に

第1号研修 喀痰吸引：①口腔内、②鼻腔内、③気管カニューレ

経管栄養：④胃ろう又は腸ろう、⑤経鼻経管栄養

第2号研修 喀痰吸引： ①口腔内  ②鼻腔内  ③気管カニューレ

経管栄養： ④胃ろう又は腸ろう  ⑤経鼻経管栄養

5. 実地研修の実施結果 ※実地研修を行った行為の欄に○印を記入し、実施結果を記入して下さい。

行為の種類	実施回数	成功回数	累積成功率	最終3回の成功
<input type="radio"/> ①口腔内の喀痰吸引	10回	7回	70%	<input type="radio"/>
<input type="radio"/> ②鼻腔内の喀痰吸引	20回	14回	70%	<input type="radio"/>
<input type="radio"/> ③気管カニューレ内部の喀痰吸引	20回	16回	80%	<input type="radio"/>
<input type="radio"/> ④胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	20回	18回	90%	<input type="radio"/>
<input type="radio"/> ⑤経鼻経管栄養	20回	20回	100%	<input type="radio"/>

※実地研修において「成功」とは、評価票に全ての項目の評価が「ア、1人で実施し、手引きの手順どおり実施できている」となったときをいいます。

※最終3回の実施に不成功（イ、ウ、エ）がない場合は、「最終3回の成功」の欄に○印を記入して下さい。

6. 実地研修評価票 別添のとおり